石川県議会議員 打出喜代文活動レポート

打出きよふみ事務所 | 920-0942 金沢市小立野 3 丁目23-27 TEL 076-260-1655 / FAX 076-209-6715



県議会での初の質疑に臨む

県議会一般質問

6月18日の県議会一般質問において、地域で働き、ま た生活する県民の皆さまや子育て世代の皆さまの声を代 弁することができるよう、精一杯取り組むことを表明し た後に、初めての質問をさせていただきました。

いしかわエンゼルプランの 改定について

現行のエンゼルプラン 2015 における取り組みの Q1 成果をどのように捉えているか。

A. 当面の目標である出生率 1.8 人の達成にむけて、出会 いの場の提供や不妊治療の充実、国に先駆けて第2子以 降の保育料の無料化など、結婚から妊娠・出産、子育て までの切れ目のない支援の充実に取り組んできた。

一層の支援充実が必要であるが、新たなプランの 策定にむけてどのように取り組んでいくか。

A. これまでの成果や課題を検証するとともに、県民意識 調査も行い石川県ならではのきめ細かい支援策のさらなる 充実にむけて、しっかりと取り組んでいく。

全ての家庭が安心して子どもを育てられる 環境整備について

保護者のニーズをどのように 把握しているのか。

A. 市町において保護者に対するアンケート調査によりニー

ズを把握している。県としても必要な子育て支援サービス が提供されるよう、必要な助言や援助を行っていく。

県が実施している幼稚園の人材確保にむけた取り 組みは保育士と比べ劣る。幼稚園の人材確保が困 難な状況と聞くが、保育士と同等の取り組みをす べきと思うがどうか。

A. 私立幼稚園に対しては、園児一人当たりの補助単価が 全国上位であり、今後とも国の対応等を注視したい。

仕事と生活の調和の推進について

ワークライフバランスの推進のため、企業に対し Q1 て啓発だけでなく優遇措置を充実してはどうか。

A. 石川県として積極的に取り組み、他の模範となる企業 を表彰するなど環境づくりに努めている。今後とも積極的 に後押しをしていく。



答弁する谷本知事

子どもの生きる力を育む教育の充実と 環境整備について

Q1 保護者対応が教職員の多忙化の一因と聞くが、指 針を定め、夜間や休日の来校・電話を控えるよう 保護者に周知してはどうか。

A. 緊急な場合を除き、留守番電話による対応に切り換えを行っている小中学校が増加している。特段の課題や苦情は、現在、寄せられていないと聞いており、市町や学校現場において、保護者や地域の方々の理解と協力を得る努力を行い、対応を是非広げてほしい。

Q2 教員の多忙化解消には定数改善が欠かせないが、 各市町教育委員会から石川県単独の予算措置を求める声はないか。

A. 一部の市町から意見が出たところだが、全国的な課題であり、国において現状を把握し、必要な定数改善を行うべきだと考える。石川県として、まずは3年間出来ることから改善をはかり、これ以上時間外勤務の縮減が難しいという結果になれば、国に定数改善を求める根拠として、説得力のあるものになると考える。

Q3 学校給食調理員の正規職員が退職不補充の結果、 減少しているが石川県としてどのような助言を行っ ているのか。

A. 採用については、市町において判断されるべきものと考

えるが、適正な定員管理を行い、適切な行政サービスの 推進がなされるよう求めていく。

Q4 会計年度任用職員への移行にあたっては、現場で 大きな役割を担っている嘱託職員(非正規)の処遇 改善が必要と考えるがどうか。

A. 地方自治体ごとに勤務条件が異なっていたことから新たに「会計年度任用職員」制度が導入される。勤務条件等については、職員団体との協議等も経て、来年4月の法施行にむけ、しっかりと対応したい。

新県立図書館の児童エリアを子どもと保護者が気 兼ねなく来館できるよう、「石川県立子ども図書館」 という名称にしてはどうか。また、子育て世代の保 護者や読み聞かせボランティアなどを図書館ボラン ティアとして運営に携わっていただいてはどうか。

A. 児童エリアが多くの方々に利用いただけるよう、親子が楽しんで参加できる行事の実施など、具体的なサービスの内容や提供方法などについて、これからもしっかり検討していく。

Q6 県サッカー協会や県少年サッカー連盟などからの声を踏まえ、まめだ簡易グラウンドの人工芝化を検討してはどうか。

A. 工事費用が見込まれるほか、経年劣化による張り替え にも相当な費用が必要となることから、今後の検討課題と させていただく。

初質問を終えて・・・

今回は、選挙戦で訴えてきた子育てを中心とした質問をさせていただきました。これまで支えてくださった方々に議場の傍聴席から見守られ、壇上から地域で働き、生活する皆さまの、子育て世代の皆さまの声を発信できたのではないかと思っています。平日にもかかわらず、傍聴にお越しいただきました皆さま、インターネット中継で応援いただいた皆さまに心から厚く御礼申し上げます。

県議会一般質問の録画をこちらで視聴することが可能です。 ぜひご覧ください。





厚生文教委員会に所属

県政の諸課題を専門的に調査、審査するための常任委員会が5分野で設置されており、今年度は、健康福祉及び教育に関する『厚生文教委員会』に所属することになりました。医療サービス等の充実のため、そこで働く方の労働環境の改善にむけて取り組みを進めます。